

200936217A

厚生労働科学研究費補助金
難治性疾患克服研究事業

わが国初の周産期心筋症の
全国後方視的・前方視的症例調査に関する研究

平成 21 年度

総括・分担研究報告書

平成 22(2010)年 3 月

研究代表者 神谷 千津子
(国立循環器病センター)

厚生労働科学研究費補助金

難治性疾患克服研究事業

わが国初の周産期心筋症の
全国後方視的・前方視的症例調査に関する研究

平成 21 年度

総括・分担研究報告書

平成 22(2010)年 3 月

研究代表者 神谷 千津子

(国立循環器病センター)

目 次

I. 総括研究報告書

「わが国初の周産期心筋症の全国後方視的・前方視的症例調査に関する研究」 神谷 千津子	1
---	---

(資料1) 周産期心筋症全国調査結果の表・グラフなど

(資料2) 回答いただいた施設名一覧表

(資料3) 新聞掲載記事

II. 分担研究報告書

「疾患概念普及のためのホームページ作成と前方視的調査体制の整備」 池田 智明	27
---	----

(資料1) 一般向けホームページ画面

(資料2) 医療従事者向けホームページ画面

(資料3) ヨーロッパにおける調査項目

「16kDa PRL の周産期心筋症への関与」 石田 充代	39
----------------------------------	----

III. 学会発表資料	49
-------------	----

IV. 研究成果の刊行に関する一覧表	65
--------------------	----

V. 研究成果の刊行物・別刷	67
----------------	----

I. 総括研究報告書

わが国初の周産期周産期心筋症の全国後方視的・前方視的症例調査に関する研究

研究代表者 神谷 千津子 国立循環器病センター周産期治療部

研究要旨 周産期心筋症（産褥心筋症）は健常妊産褥婦に発症する原因不明の難治性致死性疾患であり、欧米では国家規模の対策が進行中である。一方、わが国の状況は深刻で、縦割り診療体制の下、産科と循環器科間の医療空白となり、疾患概念すら周知されていない。そこで我々は複科融合の診療研究体制を組み、全国症例登録システム（1478認定医専門施設）を構築して、わが国初の周産期心筋症の全国後方視的症例調査を実施した。その結果 102 症例が登録され、この 40%が死亡/慢性心不全化する一方、初診時心機能が予後と相関しており、早期の発見治療が予後改善に繋がると考察された。しかしながら、初診医の 75%は心不全診療に不案内な産科医や一般医であり、呼吸困難・浮腫等の初診時における心不全症状も、正常妊娠と鑑別困難であった。この成果を基に、疾患概念の周知と医療連携システムの改善を図り、患者予後の改善へと結び付け、今後、前方視的症例調査も実施し、今回の調査では不明であった長期予後や、患者検体検査による病態解明、さらにはわが国初の診断治療指針の作成を目的とする。

A. 研究目的

妊娠に関連して発症する周産期心筋症は、わが国における妊産婦死亡の原因として重要な疾患である。しかし、産婦人科から内科への転科症例や、出産後に心不全を発症する症例では、産婦人科を経由しないことなどから、妊産婦死亡として取り扱われず、その国内発症数の把握すらされていないのが現状である。

また、疾患の特徴上、産科と循環器科の境界領域に属し、医療空白であるため、疾患概念すら周知されておらず、わが国におけるリスクファクターや予後などの臨床像はこれまで詳しく調査されておらず、ほとんど明らかにされていない。

このような現状を踏まえ、今回、全国の周産期母子医療センターや大学病院のみでなく、救命救急センターおよび循環

器専門医研修施設を対象として、周産期心筋症の発生状況と臨床像の調査・分析を行った。結果は、疾患の早期診断、治療法の確立に寄与し、最終的に予後向上、妊産婦死亡を減少させるものと期待される。

B. 研究方法

全国の周産期専門医認定施設（1025施設）、救命救急専門医認定施設（約 431施設）、循環器専門医認定施設（約 1030施設）へのアンケート調査を実施した。2007年 1月～2008年 12月までの 2年間に診療した新規発症例を対象とし、2009年 9月 30日まで、インターネットによる症例登録を行った。

なお、本調査における周産期心筋症の診断基準は下記のように定義した。

- ① 妊娠中または妊娠終了後5ヵ月以内に新たに心不全の症状が出現、もしくは心エコー上左室機能の低下を認めた症例
- ② 左室駆出率(EF: ejection fraction)< 50%もしくは左室短縮率(%FS: % fractional shortening)<30%
- ③ 他に心不全の原因となるものがない
- ④ 心疾患の既往がない

また、調査項目も下記の通り設定した。

患者生年月/発症時/年齢/経産回数/既往歴/家族歴/喫煙歴
 妊娠経過/妊娠中の合併症/分娩方法/児転帰
 発症時期/初発症状/発症場所/初診時の診察科/最終的な主科
 初診時の NYHA / LVDd/Ds / %FS / LVEF / BNP/検査の施行状況/急性期治療内容
 母体転帰/入院日数/退院時内服薬
 退院時の NYHA / LVDd/Ds / %FS / LVEF / BNP
 最終診察時母体転帰/内服薬
 最終診察時の NYHA / LVDd/Ds / %FS / LVEF / BNP

(倫理面への配慮)

本全国調査は、2008年11月に国立循環器病センターの倫理委員会に承認された。

研究計画は、厚生労働省・文部科学省の「疫学研究に関する倫理指針」に従って作成し、事前に本研究の主旨を、アンケート調査施設に十分に説明したうえで実施した。また、得られたいかなる個人情報についても秘密が厳守されることを保証し、統計結果を公開する際には、

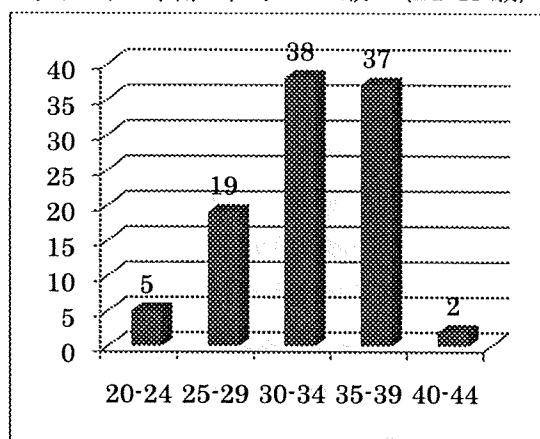
アンケート質問事項のうち、個人が特定されない項目を集計・解析したもののみ、発表することとした。

C. 研究結果と一部考察

最終回答率：73% (資料2)。

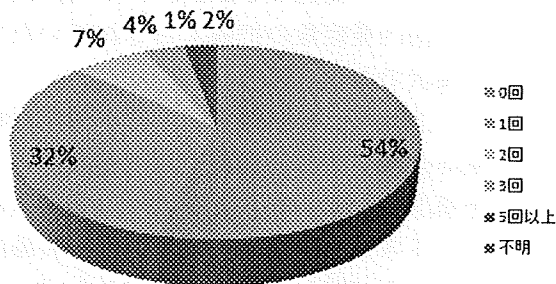
登録症例数：102例(重複登録と妊娠初期に心不全を発症した症例を除く)

発症時の年齢:平均 32.7 歳 (22-43 歳)



全体では、約2万分娩に1人の発症率であった。上記グラフに示したごとく、30代の発症が多く、人口統計の年齢別出生数を考慮すると、35-39歳では1万分娩に1人と、発症率が最高であった。(資料1-表1)

経産回数：



従来、多産が本疾患のリスクと考えられてきたが、少子化の影響か、日本では半数以上が初産婦であった。

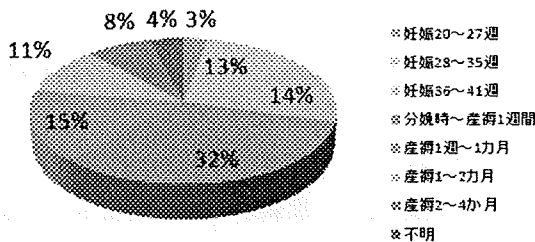
既往歴：慢性高血圧症(14%)、不整脈(5%)、糖尿病(3%)、喘息(3%)、甲状腺機能異常(3%)、周産期心筋症既往(2%)などが主なものとして挙げられた。

喫煙歴：22%が喫煙（うち半数は、妊娠中も喫煙を継続）。

喫煙がリスクであるという報告もあるが、20～30代の日本人女性の喫煙率は20%弱とも報告されており、今回の調査結果では、リスクであるかどうかの判断はできなかった。

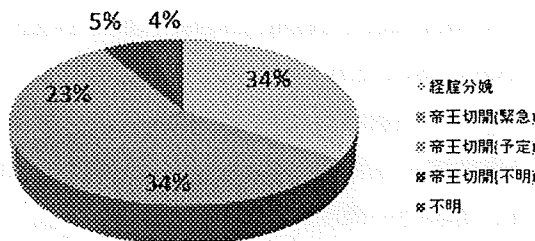
妊娠合併症：多胎(15%)、子宮収縮抑制剤使用(14%)、妊娠高血圧症(38%)を高率に認め、これらは危険因子と考えられた。

発症時期：



3割が妊娠中、7割が分娩～産後に心不全を発症していた。特に、分娩時から産褥1週間に3分の1が集中しており、最も危険な時期であると考えられた。

分娩方法：



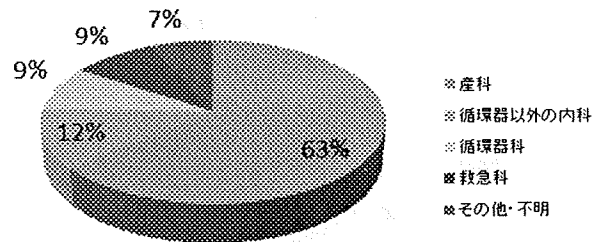
児の予後：子宮内胎児死亡(3%)、子宮内発育遅延(2%)、未熟児網膜症(1%)、胎児仮死(1%)、敗血症(1%)であり、すべて妊娠中に心不全を発症した母体の児に発生していた。

初発症状(重複回答あり)：

息切れ(80%)、咳(37%)、浮腫(37%)、倦怠感(24%)、動悸(20%)、体重増加(16%)、意識障害(7%)、ショック(5%)、胸痛(5%)、眩暈(2%)、頭痛(2%)、発熱(1%)、致死性不整脈(1%)、背部痛(1%)、けいれん(1%)であった。

息切れや浮腫、倦怠感、動悸といった症状は、正常妊婦でも訴える症状であり、その症状が妊娠によるものか、心不全によるものかの判断は困難であると推測された。

初診医：



75%の症例において、普段心不全治療に携わっていない産婦人科医や循環器以外の内科医が初診医となっており、早期診断の難しさが予測された。

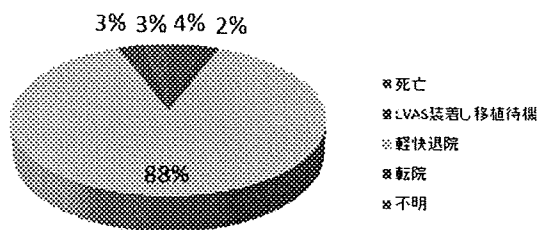
初診時所見：

NYHA I 3%、II 11%、III 24%、IV 54%
 mean LVDd 56.5mm
 mean LVDs 47.9mm
 mean %FS 15.8%
 mean LVEF 31.6%

mean BNP 1258 pg/ml

特に心不全の生化学的マーカーであるBNPは高値であり(正常<19.0pg/ml)、100pg/ml未満であったものは、全患者の4%に過ぎなかった。簡易な診断法として有用であると考えられた。

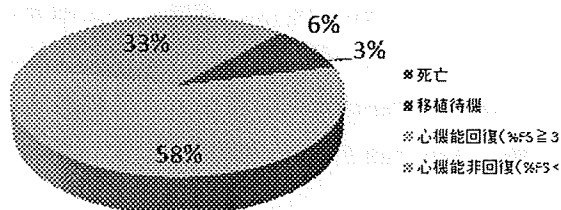
母体予後：



最重症例(死亡・心移植待機)は6%
退院症例では、平均入院期間 34.4日

母体心機能予後：

平均9.6カ月の経過観察期間ののち、NYHA I 70%、II 14%、III 1%、不明 15%
mean LVDd 49.0 mm
mean LVDs 34.8mm
mean %FS 29.6 %
mean LVEF 54.6 %
mean BNP 44 pg/ml



心機能低下残存は、死亡・移植待機例を含めると約40%であった。

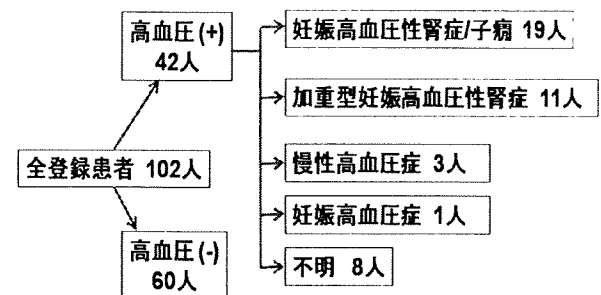
また、最終観察時の%FS≥30%の心機能改善群と、%FS<30%の心機能非改善群の間で、その背景を比較したところ、初診時の心拡大の程度と、高血圧合併の有無が、心

機能改善の有無と相関することが判明した。(資料1-表2)

以上、初の全国調査より、わが国における周産期心筋症の臨床像が明確となった。

また、危険因子の中でも最も合併率の大きい妊娠関連高血圧症に着目し、サブ解析を行った。

患者背景：



両群間で、年齢(高血圧(+) 33.8歳 vs. 高血圧(-) 31.9歳)と、帝王切開率(高血圧(+) 81% vs. 高血圧(-) 52%)以外には、患者背景に差はなかった。

また、妊娠高血圧症候群は20代前半と高齢妊婦に多いにもかかわらず、周産期心筋症の発症率は年齢とともに増加することが判明した。(資料1-表1)

初診時所見：

発症時期に両群間で差はなかった。(資料1-グラフ1)

NYHA class, LVDd, LVDs, %FS, LVEF, BNPに差はなかった。(資料1-表3)

また、妊娠高血圧症候群においては、その重症度と初診時心機能、もしくは罹患期間と初診時心機能に相関関係はなかった。

退院時所見：

初診時と同じく、NYHA class、LVDD、LVDs、%FS、LVEF、BNP に差はなかったが、高血圧(+)の患者群が、有意に入院期間が短かった(高血圧(+)) 26.9日 vs. 高血圧(-) 40.9日(資料1-表4)。

また、退院時内服薬に差はなかった。

最終経過観察時所見：

高血圧(+)群は平均 7.9 カ月の経過観察期間
高血圧(-)群は平均 10.9 カ月の経過観察期間
高血圧合併患者のほうが有意に心機能の改善(LVDsの低下、%FSの増加、LVEFの増加)を認めた。(資料1-表5)

D. 考察

我が国における発症率は約 2 万出産に 1 例であったが、年齢別でみると 35~39 歳で発症率が最も高く、約 1 万出産に 1 例であった。また、少子化の影響か初産婦が過半数を占めており、従来から言われていたような、多産婦に特に多いわけではないことが判明した。また、高血圧の合併を 4 割に認め、高齢・高血圧合併例に注意が必要であろう。

初診時には息切れ、体重増加、動悸など、妊婦も訴える症状が主であり、初診医も 4 分の 3 以上が普段心不全を見慣れない医師であることが分かった。診断の遅延をなくすためにも、初診時に 96%の患者で血清 BNP が 100pg/ml 以上であったことから、BNP は良い診断検査になると考えられた。

最終的には、6%が最重症(死亡もしくは心臓移植待機)、約 3 割が慢性期にも心機能低下が残存しており、その後の経過観察が重要であると考えられた。また、最終経

過観察時の心機能改善予測因子として、初診時の心拡大の程度が挙げられ、早期発見早期治療が、予後改善につながる可能性が示唆された。また、高血圧合併患者のほうが心機能予後はよかったが、死亡例も 2 例あり、リスク患者にはとくに注意する必要があると考えられる。

E. 結論

今後、妊婦の高齢化に伴い、わが国においても症例数の増加が予測される(現に、アメリカでは、年々発症数が増えていることが報告されている)。疾患概念を周知させ、リスクを把握し、予防もしくは早期発見早期治療にむけた取り組みが必須である。今後、本調査結果をもとに、長期予後や再妊娠時の予後、治療法などについての、さらなる前向き臨床研究を展開し、診断・治療ガイドライン作成が急務の課題である。

F. 健康危険情報

該当なし。

G. 研究発表

1. 論文発表

1. 神谷千津子、瀧原圭子「産褥心筋症」総合臨床 2010;in press
2. 神谷千津子、池田智明「周産期における重要な循環器疾患—周産期心筋症—」週刊日本醫事新報 2010;in press
3. Kamiya C, Ohara T, Nakatani S, et al. Traumatic Tricuspid Regurgitation Caused by Myocardial Laceration: A 3-dimensional Echocardiographic Study. Journal of American society of Echocardiography, 2010; in press

4. 神谷千津子「先天性心疾患の妊娠出産の注意点」医学のあゆみ 2010; 232(7):779-782
5. 神谷千津子、池田智明、野々木宏「母体救急搬送～急性心不全～」臨床婦人科産科 2010; 64 (1) :38-42
6. 菅幸恵、神谷千津子、池田智明「心疾患合併妊婦の周産期管理」産婦人科治療 2010;100(2):125-135
7. 玉田将、神谷千津子、池田智明「周産期心筋症」産婦人科の実際 2009;58(12):1963-1967
8. 加藤壮介、神谷千津子、池田智明「ケーススタディ 10 周産期心筋症」周産期医学 2009;1357-1361
9. 神谷千津子「周産期心筋症について一最近の知見から」心臓 2009; 41(4): 395-400
10. 神谷千津子「産褥性心筋症」循環器診療マニュアル 2009; 228-231
11. 神谷千津子「心疾患合併患者の妊娠と周産期管理」循環器診療マニュアル 2009; 769-774

2. 学会発表

1. 神谷千津子「わが国における周産期心筋症の実態」第 74 回日本循環器学会総会・学術集会 3.5/ '10 大阪
2. Chizuko Kamiya 「Nationwide Survey of Peripartum Cardiomyopathy in Japan」First Congress on Cardiac Problems in Pregnancy 2.27/ '10 Spain Valencia
3. 神谷千津子「わが国における周産期心筋症(産褥心筋症)の実態」日本性差医学・医療学会第3回学術集会 2.20/'10 東

京

4. 神谷千津子「The postpartum management for patients with congenital heart disease」第 12 回成人先天性心疾患研究会 1.9/ '10 大阪
5. 神谷千津子「我が国における周産期心筋症の実態」第 31 回心筋生検研究会 11.27/ '09 大阪
6. 神谷千津子「産褥心筋症：全国アンケートの途中結果」第 4 回国立循環器病センター周産期サマーセミナー7.25/ '09 大阪

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

1. 特許取得
該当なし。
2. 実用新案登録
該当なし。
3. その他

これらの調査・結果、疾患概念については、各種メディアでも取り上げられた。
(資料 3)

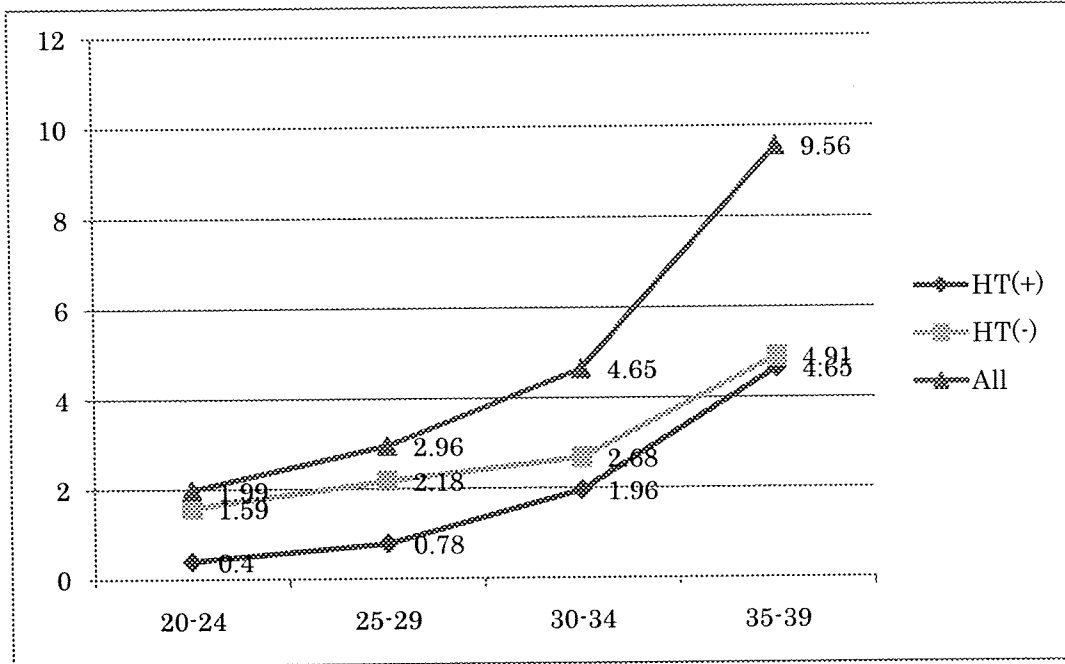
研究協力者：

国立循環器病センター

心臓血管内科 北風 政史
 移植治療部 中谷 武嗣
 病理部 植田 初江
 循環機能動態部 神谷 厚範
 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻機能診断科学講座 中谷 敏
 名古屋大学大学院医学系研究科
 分子総合医学専攻病態内科学循環器内科学 室原 豊明

(資料1) 周産期心筋症全国調査結果の表・グラフなど

表1 10万出生対年齢別周産期心筋症発症数



年齢 (歳)	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44
HT(+) (人)	1	5	16	18	2
HT(-) (人)	4	14	22	19	
All (人)	5	19	38	37	2
2007-8年 全国出生数 (人)	250870	641790	817380	386896	52076
HT(+)/10万出生 (人)	0.4	0.78	1.96	4.65	3.84
HT(-)/10万出生 (人)	1.59	2.18	2.68	4.91	
All/10万出生 (人)	1.99	2.96	4.65	9.56	3.84

表 2 最終経過観察時の心機能予後予測因子

	心機能回復あり (n=45)	心機能回復なし (n=45)	p-value
初診時左室拡張末期径 (mm)	53.7 ± 7.3	59.0 ± 6.2	p<0.01
初診時左室収縮末期径 (mm)	45.1 ± 8.4	50.2 ± 7.5	p<0.05
初診時左室短縮率 (%)	16.4 ± 7.3	15.3 ± 6.9	ns
初診時左室駆出率 (%)	33.1 ± 12.1	29.4 ± 12.5	ns
喫煙歴あり	10 人	4 人	ns
子宮収縮抑制剤の使用	5 人	5 人	ns
多胎妊娠	8 人	4 人	ns
妊娠関連高血圧症合併	23 人	7 人	p<0.05

グラフ 1 高血圧合併の有無と発症時期

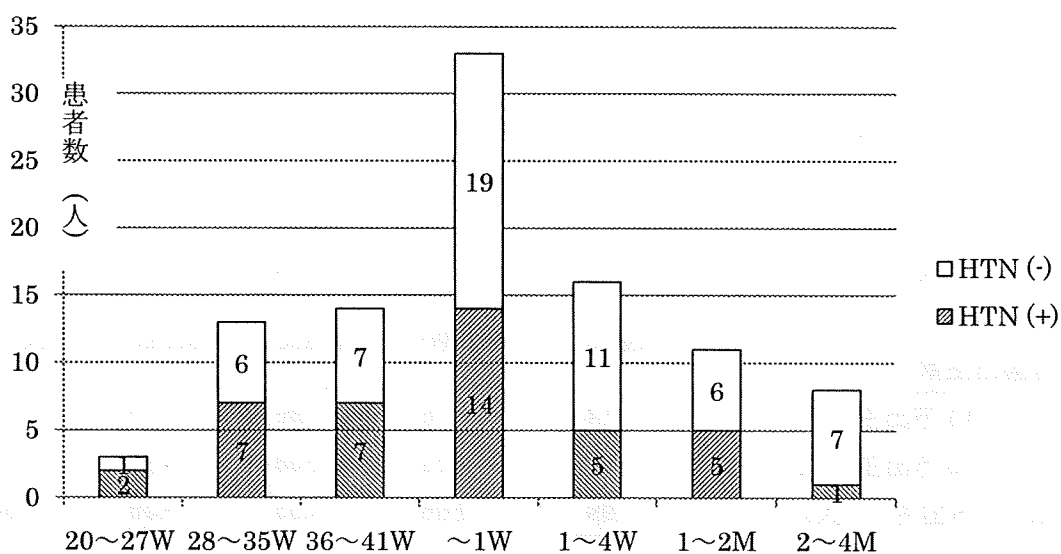


表 3 高血圧合併の有無と初診時所見

	All (n=102)	HTN (+) (n=42)	HTN (-) (n=60)	p-value*
NYHA				
Class I	3 (3%)	0	3	ns
Class II	11 (11%)	2	9	
Class III	24 (24%)	12	12	
Class IV	56 (55%)	25	31	
Unknown	8 (8%)	3	5	
LVDd (mm)	56.5 ± 7.1	56.1 ± 6.7	56.8 ± 7.3	ns
LVDs (mm)	47.8 ± 8.1	47.1 ± 7.3	48.3 ± 8.6	ns
%FS (%)	15.8 ± 7.0	16.0 ± 6.7	15.8 ± 7.2	ns
LVEF (%)	31.6 ± 12.0	31.9 ± 10.2	31.5 ± 13.2	ns
BNP (pg/ml)	1,258 ± 1,028	1,114 ± 884	1,353 ± 1,112	ns

HTN: hypertensive disorders, NYHA: New York Heart Association, LVDd: left ventricular end-diastolic dimension, LVDs: left ventricular end-systolic dimension, %FS; % fractional shortening, LVEF: left ventricular ejection fraction, BNP: brain natriuretic peptide

*p-value for comparison of the HTN(+) and HTN (-) groups

表 4 高血圧合併の有無と退院時所見

	All (n=89)	HTN (+) (n=39)	HTN (-) (n=50)	p-value*
Length of hospital stay (days)	35.0 ± 29.0	26.9 ± 13.3	40.9 ± 36.2	p<0.05
NYHA				
Class I	44 (50%)	19	25	ns
Class II	37 (42%)	18	19	
Class III	4 (4%)	0	4	
Unknown	4 (4%)	2	2	
LVDd (mm)	53.7 ± 7.7	54.0 ± 6.8	53.5 ± 8.4	ns
LVDs (mm)	41.8 ± 9.7	41.5 ± 8.3	42.0 ± 10.8	ns
%FS (%)	22.8 ± 8.9	23.5 ± 7.1	22.4 ± 10.0	ns
LVEF (%)	43.6 ± 14.1	45.0 ± 12.7	42.6 ± 15.7	ns
BNP (pg/ml)	211 ± 277	183 ± 267	238 ± 291	ns

Abbreviations and the definition of the p-value are given in the footnotes to Table 3.

表 5 高血圧の有無と最終経過観察時所見

	All (n=89)	HTN (+) (n=39)	HTN (-) (n=50)	p-value*
Follow up period (months)	9.6 ± 6.5	7.9 ± 5.8	10.9 ± 6.9	p=0.57
NYHA				
Class I	65 (73%)	29	36	
Class II	13 (15%)	2	11	ns
Class III	1 (1%)	0	1	
Unknown	10 (11%)	8	2	
LVDd (mm)	49.0 ± 6.1	47.4 ± 5.5	50.5 ± 6.4	p=0.55
LVDs (mm)	34.8 ± 8.2	32.0 ± 6.1	37.2 ± 9.1	p<0.01
%FS (%)	29.6 ± 8.3	32.8 ± 6.3	27.9 ± 10.4	p<0.05
LVEF (%)	54.6 ± 13.6	58.8 ± 9.2	51.9 ± 14.6	p<0.05
BNP (pg/ml)	44 ± 103	17 ± 19	119 ± 351	ns

Abbreviations and the definition of the p-value are given in the footnotes to Table 3.

回答いただいた施設名

<p>愛知医科大学病院 愛知県厚生連江南厚生病院 一宮市立市民病院 医療法人財団新和会八千代病院 医療法人徳洲会名古屋徳洲会総合病院 岡崎市民病院 春日井市民病院 蒲郡市民病院 公立陶生病院 国家公務員共済組合連合会名城病院 小牧市民病院 社会保険中京病院 豊川市民病院 豊橋市民病院 名古屋掖済会病院 名古屋記念病院 名古屋市立緑市民病院 名古屋第一赤十字病院 名古屋大学医学部附属病院 西尾市民病院 半田市立半田病院 藤田保健衛生大学坂文種報徳会病院 藤田保健衛生大学病院 名古屋第二赤十字病院 独立行政法人国立病院機構豊橋医療センター 厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 医療法人豊田会刈谷豊田総合病院 みなと医療生活協同組合協立総合病院 名古屋市立東部医療センター東市民病院 名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院 愛知県厚生連更生病院 総合病院南生協病院 厚生農業協同組合連合会尾西病院 医療法人明和会中通総合病院 大館市立総合病院 国立病院機構近畿中央胸部疾患センター 医療法人生長会ベルランド総合病院 近畿大学医学部堺病院 国立循環器病センター 医療法人良秀会高石藤井病院 済生会富田林病院 医療法人宝生会 PL 病院 関西医科大学附属香里病院 医療法人一祐会藤本病院 大阪府立呼吸器アレルギー医療センター 枚方公済病院 箕面市立病院 守口敬仁会病院 医療法人貴医会貴島中央病院 医療法人弘道会寺方生野病院 医療法人徳洲会松原徳洲会病院 友愛会 松本病院 医療法人緑風会病院 特定特別医療法人協和会加納総合病院 医療法人孟仁会撰南総合病院 特定医療法人鴻仁会岡山中央病院 岡山済生会総合病院 総合病院岡山赤十字病院 岡山大学医学部・歯学部附属病院 独立行政法人労働者健康福祉機構岡山労災病院 川崎医科大学附属川崎病院 総合病院坂上市立病院 さぬき市民病院 国立病院機構高松医療センター 国家公務員共済組合連合会高松病院 香川県厚生農業組合連合会屋島総合病院 香川県立白鳥病院 医療法人社団豊南会香川井下病院</p>	<p>厚生農業協同組合連合会湖東総合病院 市立角館総合病院 鹿角組合総合病院 石川県立中央病院 金沢医科大学病院 金沢市立病院 金沢大学医学部附属病院 公立松任石川中央病院 国民健康保険小松市民病院 独立行政法人国立病院機構金沢医療センター 国家公務員共済組合連北陸病院 医療法人社団浅ノ川浅ノ川総合病院 金沢社会保険病院 公立能登総合病院 珠洲市総合病院 日立製作所日立総合病院 茨城県立中央病院 茨城西南医療センター病院 独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センター 独立行政法人国立病院機構水戸医療センター 財団法人筑波麗仁会筑波学園病院 総合病院土浦協同病院 総合病院取手協同病院 筑波大学附属病院 東京医科大学霞ヶ浦病院 誠潤会城北病院 社会福祉法人水戸済生会総合病院 医療法人社団常仁会牛久愛和総合病院 北茨城市立総合病院 財団法人 筑波メディカルセンター病院 日立製作所 水戸総合病院 龍ヶ崎済生会病院 医療法人厚友会城西病院 大分県厚生連鶴見病院 大分県済生会日田病院 総合病院鹿児島生協病院 鹿児島県立大島病院 新杏病院 社団法人鹿児島共済会南風病院 財団法人慈愛会今村病院 社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院 川内市医師会立市民病院 財団法人昭和会今給黎総合病院 鹿児島市医師会病院 厚木市立病院 医療法人徳洲会茅ヶ崎徳洲会総合病院 医療法人徳洲会大和徳洲会病院 茅ヶ崎市民病院 小田原市立病院 神奈川県立足柄上病院 川崎市立川崎病院 北里大学病院 国際親善総合病院 国家公務員共済組合連合会平塚共済病院 湘南鎌倉総合病院 昭和大学藤が丘病院 昭和大学横浜市北部病院 聖マリアナ医科大学病院 社会保険相模野病院 秦野赤十字病院 新横浜母と子の病院 けいゆう病院 神奈川県立循環器呼吸器病センター 医療法人横浜博学会西横浜国際総合病院 社団法人日本厚生団長津田厚生総合病院 医療法人尽誠会山近記念総合病院 国立病院機構神奈川病院 医療法人社団こうかん会日本鋼管病院 相模原中央病院</p>	<p>大分県立三重病院 健康保険南海病院 湯布院厚生年金病院 医療法人社団三愛会大分三愛メディカルセンター 財団法人財田興風会医学研究所北野病院 和泉市立病院 市立岸和田市民病院 市立堺病院 医療法人生長会府中病院 特定医療法人愛仁会高槻病院 医療法人医真会 医真会八尾総合病院 社会医療法人きつこう会多根総合病院 特定医療法人徳洲会八尾徳洲会総合病院 医療法人徳洲会野崎徳洲会病院 医療法人藤井会石切生喜病院 大阪医科大学附属病院 大阪市立総合医療センター 大阪警察病院 大阪厚生年金病院 大阪市立大学医学部附属病院 大阪赤十字病院 大阪大学医学部附属病院 大阪鉄道病院 社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会泉尾病院 大阪府済生会千里病院 大阪府三島救命救急センター 大阪府立病院機構大阪府立急性期・総合医療センター 大阪府立中河内救命救急センター 大阪府立母子保健総合医療センター 関西医科大学附属滝井病院 関西医科大学附属枚方病院 大阪市立十三市民病院 国立療養所千石荘病院 市立柏原病院 医療法人弘道会 萱島生野病院 岐阜社会保険病院 岐阜大学医学部附属病院 公立学校共済組合東海中央病院 羽島市民病院 松波総合病院 総合病院中津川市民病院 医療法人厚生会木沢記念病院 厚生農業協同組合連合会中濃厚生病院 独立行政法人国立病院機構 長良医療センター 岐阜県厚生連揖斐厚生病院 高山赤十字病院 岐阜赤十字病院 朝日大学歯学部附属病院 医療法人社団誠広会平野総合病院 医療法人慶睦会千手堂病院 厚生農業協同組合連合会久美愛厚生病院 綾部市立病院 (労) 熊本労災病院 天草市医師会立天草地域医療センター 医療法人社団愛育会福田病院 熊本市立熊本市市民病院 国家公務員共済組合連合会熊本中央病院 済生会熊本病院 市立熊本市民病院 労働福祉事業団熊本労災病院 健康保険八代総合病院 医療法人潤心会熊本セントラル病院 社団法人全国社会保険協会連合会(人吉総合病院) 国保水俣市立総合医療センター 伊勢崎市民病院 国立病院機構 高崎病院 前橋赤十字病院 群馬大学医学部附属病院</p>
--	--	--

回答いただいた施設名

<p>鹿児島市立病院 鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 独立行政法人国立病院機構指宿病院 独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター 桐生厚生総合病院 群馬県立小児医療センター 産科婦人科館出張佐藤病院 利根保健生活協同組合利根中央病院 社団法人伊勢崎佐波医師会病院 医療法人北関東循環器病院 群馬県立心臓血管センター 社会保険群馬中央総合病院 本島総合病院 高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター 高知県立幡多けんみん病院 高知赤十字病院 高知大学医学部附属病院 医療法人近森会 近森病院 埼玉県済生会栗橋病院 唐津赤十字病院 佐賀県立病院好生館 佐賀大学医学部附属病院 独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター 独立行政法人国立病院機構佐賀病院 佐賀社会保険病院 国立病院機構 東佐賀病院 近江八幡市立総合医療センター 大津市立病院 公立甲賀病院 滋賀医科大学医学部附属病院 社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院 市立長浜病院 公立高島総合病院 特定医療法人社団御上会野洲病院 磐田市立総合病院 掛川市立総合病院 県西部浜松医療センター 国際医療福祉大学熱海病院 静岡市立静岡病院 静岡県立総合病院 医療法人財団仁医会牧田総合病院 社会福祉法人慈生会慈生会病院 医療法人社団桐光会調布病院 東京都老人医療センター 大崎病院東京ハートセンター 東京共済病院 射水市立病院 独立行政法人労働者健康福祉機構富山労災病院 社会福祉法人賜財富山県済生会高岡病院 社会保険高岡病院 氷見市立病院 佐世保共済病院 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 長崎市立市民病院 長崎大学医学部・歯学部附属病院 長崎県離島医療圏組合対馬いづはら病院 医療法人財団白十字会佐世保中央病院 光武内科循環器科病院 医療法人宏善会諫早記念病院 健康保険諫早総合病院 市立大村市民病院心臓血管病センター 北松中央病院 労働者健康福祉機構 長崎労災病院 日本海員救済会長崎病院 医療法人厚生会虹が丘病院 長崎記念病院 長崎市立病院成人病センター 長崎神経医療センター 長崎県離島医療圏組合 中対馬病院</p>	<p>大垣市立病院 岐阜県総合医療センター 岐阜県立多治見病院 岐阜市立病院 静岡済生会総合病院 市立島田市民病院 沼津市立病院 榛原総合病院 浜松医科大学医学部附属病院 藤枝市立総合病院 富士市立中央病院 社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷三方原病院 総合病院聖隷浜松病院 静岡県厚生連遠州総合病院 船橋市立医療センター 医療法人社団誠馨会 新東京病院 医療法人社団圭春会小張総合病院 独立行政法人労働者健康福祉機構千葉労災病院 医療法人社団創進会みつわ台総合病院 JFE 健康保険組合川鉄千葉病院 社会保険船橋中央病院 浦安市市川市立病院組合浦安市市川市民病院 医療法人社団保険会谷津保健病院 医療法人財団明理会 新松戸中央総合病院 国立病院機構千葉東病院 千葉県立東金病院 柏市立柏病院 (医財) 東京勤労者医療会東葛病院 青梅市立総合病院 医療法人財団河北総合病院 医療法人社団順江会 江東病院 医療法人社団成和会西新井病院 慶應義塾大学病院 公立学校共済組合関東中央病院 公立昭和病院 国立成育医療センター 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 財団法人日産厚生会玉川病院 社会福祉法人三井記念病院 社会保険中央総合病院 安曇野赤十字病院 昭和伊南総合病院 新潟県立中央病院 新潟市立病院 新潟県厚生農業協同組合連合会刈羽郡総合病院 新潟県厚生連長岡中央総合病院 医) 立川メディカルセンター立川総合病院 新潟医療生活協同組合木戸病院 新潟県厚生連佐渡総合病院 医療法人博医会新潟こぼり病院 新潟県立小出病院 JA 新潟厚生連 上越総合病院 新潟県立吉田病院 新潟県厚生連村上総合病院 新潟県厚生農業協同組合連合会糸魚川総合病院 新潟県立十日町病院 独立行政法人労働者健康福祉機構新潟労災病院 新潟県立六日町病院 明石市立市民病院 赤穂市立病院 市立加西病院 神戸市立医療センター中央市民病院 神戸市立医療センター西市民病院 神戸大学医学部附属病院 公立豊岡病院組合立豊岡病院 済生会兵庫東病院 財団法人甲南病院六甲アイランド病院 三田市立病院</p>	<p>公立富岡総合病院 公立藤岡総合病院 富士重工健康保険組合総合太田病院 順天堂大学医学部附属順天堂医院 順天堂大学医学部附属練馬病院 昭和大学病院 駿河台日本大学病院 立正佼成会附属佼成病院 帝京大学医学部附属病院 東海大学医学部付属八王子病院 東京医科歯科大学医学部附属病院 JR 東京総合病院 東京都立豊島病院 稲城市立病院 葛飾赤十字産院 東京北社会保険病院 社会福祉法人聖ヨハネ会総合病院桜町病院 社会福祉法人聖母会聖母病院 医療財団法人荻窪病院 同愛記念病院 社団法人至誠会第二病院 社会福祉法人康和会久我山病院 立川相互病院 国家公務員共済組合連合会立川病院 東京医療生活協同組合中野総合病院 医療法人社団時正会佐々総合病院 公立福生病院 小平記念東京日立病院 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会愛育病院 東京都保健医療公社東部地域医療 明芳会新葛飾病院 (イムス葛飾ハートセンター) 葛西循環器脳神経外科病院 せんぼ東京高輪病院 国際医療福祉大学三田病院 財) 心臓血管研究所附属病院 東京女子医科大学附属成人医学センター 財団法人自警会東京警察病院 綾瀬循環器病院 社会福祉法人浅草寺病院 独立行政法人労働者健康福祉機構東京労災病院 医療法人晋真会ペリタス病院 公立八鹿病院 医療法人あかね会土谷総合病院 医療法人里仁会興生総合病院 県立広島病院 広島市立安佐市民病院 広島市立広島市民病院 広島赤十字・原爆病院 広島大学病院 福山市立病院 マツダ株式会社マツダ病院 広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院 独立行政法人国立病院機構呉医療センター 独立行政法人労働者健康福祉機構中国労災病院 J A 広島総合病院 独立行政法人国立病院機構東広島医療センター 西日本旅客鉄道株式会社広島支社広島鉄道病院 済生会広島病院 尾道市立市民病院 市立三次中央病院 総合病院庄原赤十字病院 広島記念病院 福山循環器病院 公立学校共済組合中国中央病院 総合病院三原赤十字病院 医療法人里仁会 興生総合病院 独立行政法人国立病院機構広島西医療センター 尾道市公立みつぎ総合病院</p>
---	--	--

回答いただいた施設名

<p>飯田市立病院 伊那中央病院 組合立諏訪中央病院 信州大学医学部附属病院 諏訪赤十字病院 長野市民病院 長野赤十字病院 医療法人社団誠心会萩原中央病院 国立病院機構福岡東医療センター 社会保険田川病院 福岡大学筑紫病院 社会保険筑豊病院 福岡市立こども病院・感染症センター 福岡通信病院 医療法人原三信病院 福岡市医師会成人病センター 国家公務員共済組合連合会千早病院 福岡和白病院 医療法人弘恵会ヨコクラ病院 公立八女総合病院 新行橋病院 新田原聖母病院 医療法人八木厚生会 八木病院 医療法人社団水光会宗像水光会総合病院 社会福祉法人福岡県済生会八幡総合病院 財団法人星総合病院 福島県立医科大学附属病院 財団法人 温知会会津中央病院 財団法人太田総合病院附属太田西/内病院 総合病院福島赤十字病院 財団法人大原総合病院 特定医療法人明精会 会津西病院 (財) 湯浅報恩会寿泉堂総合病院 財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 独立行政法人国立病院機構福島病院 南相馬市立総合病院 厚生農業協同組合連合会白河厚生総合病院 白河厚生総合病院 (財) 大原総合病院附属大原医療センター 医療生協わたり病院 旭川医科大学医学部附属病院 総合病院釧路赤十字病院 勤医協札幌病院 医療法人育愛会札幌東豊病院 医療法人借行会 名古屋共立病院 医療法人愛生会総合上飯田第一病院 愛知厚生連 海南病院 青森県立中央病院 弘前大学医学部附属病院 五所川原市立西北中央病院 八戸市立市民病院 八戸赤十字病院 一部事務組合下北医療センターむつ総合病院 津軽保健生活協同組合健生病院 三沢市立三沢病院 黒石市国民健康保険黒石病院 十和田市立中央病院 青森保健生活協同組合あおもり協立病院 秋田赤十字病院 秋田大学医学部附属病院 市立秋田総合病院 秋田県厚生農業協同組合連合会平鹿総合病院 J A秋田県厚生農業協同組合連合会由利組合総合病院 J A秋田県厚生農業協同組合連合会雄勝中央病院 秋田県成人病医療センター 茨城県厚生連なめがた地域総合病院 県西総合病院 社会福祉法人恩賜財団済生会支部茨城県済生会龍</p>	<p>社会保険神戸中央病院 市立伊丹病院 高砂市民病院 宝塚市立病院 西脇市立西脇病院 姫路赤十字病院 兵庫医科大学病院 旭川リハビリテーション病院 北海道中央労災病院 医療法人北晨会恵み野病院 溪和会江別病院 新札幌循環器病院 医) 社団 SSJ 札幌整形循環器病院 国立病院機構西札幌病院 北海道大野病院 医療法人社団北海道恵愛会札幌南一条病院 特定医療法人 北海道循環器病院 札幌循環器病院 勤医協中央病院 カレスサッポロ北光記念病院 医療法人慎心会病院 国立病院機構北海道がんセンター 白石江仁会病院 医療法人社団延山会 北成病院 市立土別総合病院 深川市立病院 医療法人社団 北斗病院 独立行政法人国立病院機構 帯広病院 国立病院機構函館病院 社会福祉法人函館共愛会 共愛会病院 函館市医師会病院 八雲総合病院 留萌市立病院 独立行政法人国立病院機構都城病院 宮崎社会保険病院 (宮崎江南病院) 宮崎善仁会病院 医療法人同心会古賀総合病院 仙台赤十字病院 (財) 仙台市医療センター仙台オープン病院 (財) 厚生会仙台厚生病院 北村山公立病院 鶴岡市立荘内病院 山形県立中央病院 山形市立病院済生館 山形大学医学部附属病院 岩手県立久慈病院 岩手県立宮古病院 盛岡市立病院 愛媛県立中央病院 愛媛県立三島病院 愛媛大学医学部附属病院 市立宇和島病院 独立行政法人労働者健康福祉機構愛媛労災病院 愛媛県立南宇和病院 独立行政法人国立病院機構 愛媛病院 医療法人 仁友会南松山病院 松山市民病院 財団法人積善会付属十全総合病院 医療法人敬和会 大分岡病院 大分医師会立アルメイダ病院 大分県立病院 大分赤十字病院 大分大学医学部附属病院 医療法人社団恵愛会 大分中村病院 独立行政法人国立病院機構別府医療センター 国家公務員共済組合連合会新別府病院 医療法人愛寿会大分循環器病院 大分医療センター 関西電力病院</p>	<p>福井赤十字病院 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会二日市病院 杉田玄白記念公立小浜病院 福井県立病院 米沢市立病院 地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構日本海総合病院 社会福祉法人恩賜財団済生会山形済生病院 置賜広域病院組合公立置賜総合病院 山形県立河北病院 特定医療法人徳洲会山形徳洲会病院 小白川至誠堂病院 山形県立新庄病院 長井市立総合病院 下関市立中央病院 済生会山口総合病院 総合病院社会保険徳山中央病院 総合病院山口赤十字病院 山口県立総合医療センター 山口大学医学部附属病院 独立行政法人国立病院機構関門医療センター 独立行政法人国立病院機構岩国医療センター 独立行政法人労働者健康福祉機構 山口労災病院 山口県済生会下関総合病院 山口県厚生農業協同組合連合会周東総合病院 医療法人社団志聖会 犬山中央病院 東海市民病院 名古屋市立城北病院 社会福祉法人聖霊会聖霊病院 医療法人成田育成会成田病院 名古屋市立城西病院 医療法人宏潤会大同病院 愛知県立循環器呼吸器病センター 公立尾陽病院 津島市民病院 名古屋市立守山市民病院 愛知県済生会病院 中日病院 独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター 東大阪市立総合病院 星ヶ丘厚生年金病院 松下電器健康保険組合松下記念病院 八尾市立病院 宗教法人在日本南プレスビテリアンミッション 淀川キリスト教病院 りんくう総合医療センター市立泉佐野病院 市立池田病院 医療法人定生会谷口病院 茨木医誠会病院 大阪掖済会病院 社会福祉法人 大阪晚明館病院 済生会野江病院 総合病院南大阪病院 大阪市立住吉市民病院 錦秀会阪和住吉総合病院 財団法人聖パルナバ病院 医療法人寿会 富永病院 医療法人橋会東住吉森本病院 医療法人愛賛会浜田病院 長吉総合病院 大阪船員保険病院 川崎医科大学附属病院 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 財団法人倉敷中央病院 総合病院岡山協立病院 財団法人津山慈恵会津山中央病院 倉敷市医療生活協同組合総合病院水島協同病院</p>
---	--	---

回答いただいた施設名

<p>ヶ崎済生会病院 筑西市市民病院 社会福祉法人恩賜財団済生会北上済生会病院 岩手医科大学附属病院 岩手県立磐井病院 岩手県立大船渡病院 岩手県立胆沢病院 岩手県立中央病院 岩手県立二戸病院 盛岡赤十字病院 医療法人中部徳洲会中部徳洲会病院 沖繩協同病院 沖繩県立北部病院 香川県立中央病院 香川大学医学部附属病院 三豊総合病院 高松市民病院 高松赤十字病院 独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災 医療法人財団大樹会総合病院回生病院 香川県厚生農業協同組合連合会滝宮総合病院 聖マールン病院 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 総合高津中央病院 帝京大学医学部附属溝口病院 東海大学医学部付属病院 独立行政法人国立病院機構相模原病院 日本医科大学武蔵小杉病院 平塚市民病院 藤沢市民病院 国家公務員等共済組合連合会 総合病院横須賀共済病院 横須賀市立うまち病院 横須賀市立市民病院 横浜市立市民病院 横浜市立大学医学部附属病院 横浜市立みなと赤十字病院 横浜市立大学医学部附属 市民総合医療センター 社会保険横浜中央病院 川崎社会保険病院 神奈川県厚生連伊勢原協同病院 医療法人社団明芳会横浜旭中央総合病院 国家公務員共済組合連合会横浜栄共済病院 独立行政法人 国立病院機構横浜医療センター 独立行政法人労働者健康福祉機構横浜労災病院 独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院 医療法人社団東光会戸田中央病院 国立病院機構 埼玉病院 厚生農業協同組合連合会熊谷総合病院 埼玉県循環器・呼吸器病センター 三郷中央総合病院 秀和総合病院 春日部中央総合病院 東松山市立市民病院 総合病院浜松赤十字病院 市立伊東市民病院 静岡赤十字病院 財団法人芙蓉協会聖隷沼津病院 協立湖西総合病院 社会保険桜ヶ丘総合病院 袋井市立袋井市民病院 社会保険浜松病院 島根大学医学部附属病院 益田赤十字病院 松江市民病院 島根県済生会江津総合病院 大田市立病院 総合病院松江生協病院</p>	<p>近畿大学医学部附属病院 日本生命済生会附属日生病院 社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会吹田病院 市立吹田市民病院 市立豊中病院 市立枚方市民病院 財団法人住友病院 医療法人清恵会清恵会病院 高槻赤十字病院 独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 済生会横浜市立東部病院 社会福祉法人聖隷福祉事業団聖隷横浜病院 医療法人社団 三思会東名厚木病院 独立行政法人労働者健康福祉機構 関東労災病院 校正農業協同組合連合会相模原協同病院 財団法人同友会藤沢湘南台病院 国家公務員共済組合横浜南共済病院 恩賜財団済生会横浜市南部病院 川崎市立多摩病院 川崎医療生活協同組合川崎協同病院 特定医療法人愛仁会太田総合病院 社会福祉法人総合相模厚生病院 医療法人財団康生会 武田病院 医療法人医仁会 武田総合病院 京都市立病院 京都第一赤十字病院 京都大学医学部附属病院 京都第二赤十字病院 京都府立医科大学附属病院 京都府立与謝の海病院 公立南丹病院 市立福知山市市民病院 独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 三菱京都病院 公立山城病院 独立行政法人国立病院機構舞鶴医療センター 医療法人徳洲会宇治徳洲会病院 医療法人岡本病院（財団）第二岡本総合病院 （社）京都保健会京都民連中央病院 社会福祉法人京都社会事業財団京都桂病院 医療法人社団洛和会洛和会音羽病院 社会福祉法人恩賜財団 済生会京都府病院 医療法人社団石鏡会田辺中央病院 亀岡市立病院 東邦大学医療センター佐倉病院 成田赤十字病院 日本医科大学千葉北総病院 独立行政法人国立病院機構千葉医療センター 東京医科大学八王子医療センター 東京医科大学病院 東京厚生年金病院 東京慈恵会医科大学附属青戸病院 東京慈恵会医科大学附属第三病院 東京慈恵会医科大学附属病院 東京女子医科大学東医療センター 東京女子医科大学病院 東京大学医学部附属病院 東京都済生会中央病院 東京都立広尾病院 東京臨海病院 東芝病院 東邦大学医療センター大橋病院 独立行政法人国立病院機構 災害医療センター 独立行政法人国立病院機構東京医療センター 日本医科大学多摩永山病院 日本医科大学付属病院 日本赤十字社医療センター 日本大学医学部附属板橋病院 日野市立病院</p>	<p>倉敷成人病センター 総合病院岡山市立市民病院 心臓病センター榊原病院 医療法人 友愛会豊見城中央病院 北部地区医師会病院 琉球大学医学部附属病院 丹後ふるさと病院 京丹後市立久美浜病院 社会保険京都病院 国家公務員共済組合連合会 舞鶴共済病院 医療法人健康会総合病院 京都南病院 団法人日本パプテスト連盟医療団総合病院 日本パプテスト病院 京都通信病院 京都きづ川病院 熊本大学医学部附属病院 独立行政法人国立病院機構熊本医療センター 独立行政法人国立病院機構高知病院 医療法人川村会くぼかわ病院 医療法人社団東光会戸田中央総合病院 川口工業総合病院 越谷市立病院 済生会川口総合病院 埼玉医科大学国際医療センター 埼玉医科大学総合医療センター さいたま市立病院 埼玉社会保険病院 さいたま赤十字病院 自治医科大学附属さいたま医療センター 草加市立病院 深谷赤十字病院 防衛医科大学校病院 蕨市立病院 医療法人財団石心会狭山病院 総合病院小川赤十字病院 北里大学北里研究所メディカルセンター病院 埼玉医科大学附属病院 春日部市立病院 医療生協さいたま生活協同組合埼玉協同病院 医療法人社団尚篤会赤心堂病院 医療法人慈桜会瀬戸病院 財団法人東京都保健医療公社荏原病院 日本赤十字社東京都支部大森赤十字病院 NTT 東日本関東病院 医療法人財団仁寿会荏病院 JA 徳島厚生連総合病院麻植協同病院 健康保険鳴門病院 徳島県立中央病院 徳島赤十字病院 徳島大学医学部・歯学部附属病院 つるぎ町立半田病院 阿南共栄病院 独立行政法人国立病院機構 東徳島病院 NTT 西日本松山病院 医療法人倚山会 田岡病院 日本赤十字社栃木県支部足利赤十字病院 大田原赤十字病院 佐野厚生総合病院 自治医科大学附属病院 栃木県済生会宇都宮病院 獨協医科大学病院 芳賀赤十字病院 独立行政法人国立病院機構栃木病院 宇都宮社会保険病院 獨協医科大学日光医療センター 鳥取県立中央病院 鳥取赤十字病院 鳥取大学医学部附属病院 鳥取市立病院</p>
---	--	--

回答いただいた施設名

<p>安来市立病院 医療法人鉄蕉会亀田総合病院 医療法人沖繩徳洲会千葉徳洲会病院 国保直営総合病院君津中央病院 国保松戸市立病院 総合病院国保旭中央病院 順天堂大学医学部附属浦安病院 千葉県勤労者医療協会船橋二和病院 千葉市立青葉病院 千葉市立海浜病院 千葉大学医学部附属病院 帝京大学ちば総合医療センター 東京歯科大学市川総合病院 東京慈恵会医科大学附属柏病院 東京女子医科大学附属八千代医療センター 国立大学法人富山大学附属医学部病院 長野県厚生農業協同組合連合会 佐久総合病院 慈泉会相澤病院 JA 長野厚生連 篠ノ井総合病院 厚生農業協同組合連合会小諸厚生総合病院 厚生農業協同組合連合会北信総合病院 医療法人抱生会丸の内病院 厚生連篠ノ井総合病院 佐久市立国保浅間総合病院 長野医療生活協同組合長野中央病院 長野県立こども病院 松本協立病院 下伊那赤十字病院 厚生農業協同組合連合会富士見高原病院 市立岡谷病院 長野県立須坂病院 長野県立木曾病院 飯山赤十字病院 市立奈良病院 近畿大学医学部奈良病院 奈良県立医科大学附属病院 奈良県立奈良病院 財団法人天理よろづ相談所病院 医療法人医仁会平井病院 医療法人高清会 高井病院 奈良社会保険病院 大和高田市立病院 町立大淀病院 奈良県立五條病院 社会福祉法人恩賜財団済生会御所病院 医療法人新生会総合病院高の原中央病院 済生会新潟第二病院 新潟県立新発田病院 兵庫県災害医療センター 兵庫県立淡路病院 兵庫県立柏原病院 兵庫県立西宮病院 札幌医科大学附属病院 札幌社会保険総合病院 総合病院北見赤十字病院 総合病院伊達赤十字病院 社会福祉法人函館厚生院函館五稜郭病院 社会福祉法人函館厚生院函館中央病院 市立旭川病院 市立釧路総合病院 市立札幌病院 市立室蘭総合病院 砂川市立病院 滝川市立病院 苫小牧市立病院 名寄市立総合病院 医療法人溪仁会手稲溪仁会病院 医療法人社団新日鐵室蘭総合病院 社会福祉法人北海道社会事業協会富良野病院</p>	<p>町田市民病院 武蔵野赤十字病院 日本大学医学部付属練馬光が丘病院 社団法人北里研究所北里研究所病院 財団法人博慈会博慈会記念総合病院 財団法人東京都保健医療公社多摩南部地域病院 永寿総合病院 東京警察病院 特定医療法人財団大和会東大和病院 兵庫県立姫路循環器病センター 三木市立三木市民病院 独立行政法人国立病院機構姫路医療センター 独立行政法人労働者健康福祉機構関西労災病院 医療法人赤徳中央病院 公立学校共済組合近畿中央病院 兵庫県立こども病院 独立行政法人国立病院機構神戸医療センター 医療法人社団神鋼会神鋼病院 (財)神戸市地域医療振興財団西神戸医療センター 医療法人明和病院 医療法人社団新日鐵広畑病院 医療法人社団吉徳会あさざり病院 兵庫県立がんセンター 兵庫県立塚口病院 市立小野市民病院 加古川市民病院 市立川西病院 医療法人社団健心会北都病院 医療法人薫風会佐野病院 労働者健康福祉機構 神戸労災病院 神戸赤十字病院 医療法人川崎病院 医療法人社団幸泉会 高田外科病院 ツカザキ病院 医療法人財団姫路聖マリア総合病院聖マリア病院 医療法人三栄会 "カザ" 記念病院 加東市民病院 社団法人日本海員救済会神戸救済会病院 福井大学医学部附属病院 財団法人新田塚医療福祉センター福井総合病院 医療法人福井愛育病院 福井社会保険病院 福井循環器病院 みたき総合病院 四日市社会保険病院 医療法人永井病院 尾鷲総合病院 石巻赤十字病院 大崎市民病院 財団法人宮城厚生協会坂総合病院 仙台市立病院 東北大学病院 みやぎ県南中核病院 宮城県立延岡病院 宮城県立宮崎病院 宮崎市郡医師会病院 宮崎大学医学部附属病院 国家公務員共済組合連合会東北公済病院 東北厚生年金病院 特定医療法人徳洲会仙台徳洲会病院 社団法人八日会 藤元早鈴病院 宮崎循環器病院 山陽小野田市立小野田市民病院 医療法人社団成蹊会岡田病院 萩市民病院 社会福祉法人恩賜財団済生会支部下関市立豊浦病院 山口県厚生農業協同組合連合会小郡第一総合病院 オープンシステム徳山医師会病院地域医療支援病院</p>	<p>同愛会博愛病院 松江保健生活協同組合総合病院松江生協病院 黒部市民病院 富山県厚生農業協同組合連合会 高岡病院 市立砺波総合病院 高岡市民病院 富山県立中央病院 富山市立富山市民病院 富山赤十字病院 福岡赤十字病院 医療法人雪ノ聖母会聖マリア病院 医療法人大成会福岡記念病院 医療法人社団高邦会高木病院 大牟田市立総合病院 北九州市立医療センター 北九州市立八幡病院 九州大学病院 久留米大学病院 公立学校共済組合九州中央病院 国家公務員共済組合連合会浜の町病院 総合病院千鳥橋病院 社会保険大牟田天領病院 福岡県済生会福岡総合病院 福岡大学病院 麻生飯塚病院 医療法人北九州病院 北九州総合病院 財団法人厚生年金事業団九州厚生年金病院 医療法人社団新日鐵八幡記念病院 門司労災病院 JA 北海道厚生連網走厚生病院 JA 北海道厚生連旭川厚生病院 JA 北海道厚生連遠軽厚生病院 JA 北海道厚生連帯広厚生病院 KKR 札幌医療センター NTT 東日本札幌病院 旭川医科大学病院 旭川赤十字病院 医療法人王子総合病院 岩見沢市立総合病院 国民健康保険富士吉田市立病院 加納岩総合病院 財団法人山梨厚生会山梨厚生病院 公立那賀病院 社会保険紀南病院 新宮市立医療センター 日本赤十字社和歌山医療センター 橋本市民病院 和歌山県立医科大学附属病院 独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター 有田市立病院 国保日高総合病院 海南市民病院 国立病院機構 和歌山病院 済生会和歌山病院 北海道大学医学部附属病院 北海道立紋別病院 市立函館病院 特定医療法人財団カレスサッポロ時計台記念病院 社会福祉法人北海道社会事業協会帯広病院 社会福祉法人北海道社会事業協会小樽病院 市立伊勢総合病院 市立四日市病院 松阪市民病院 三重県立志摩病院 三重県立総合医療センター 三重大学医学部附属病院 山田赤十字病院 桑名市民病院 独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター</p>
---	---	--

回答いただいた施設名

<p>恩賜財団 済生会松阪総合病院 三重県厚生連鈴鹿中央総合病院 厚生農業協同組合連合会いなべ総合病院 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 医療法人医誠会都志見病院 米沢記念桑陽病院 社会保険山梨病院 山梨大学医学部附属病院 山梨県立中央病院 山梨赤十字病院 (社)山梨勤労者医療協会甲府共立病院 独立行政法人国立病院機構甲府病院 独立行政法人労働者健康福祉機構和歌山労災病院 久留米大学医学部附属医療センター 医療法人天神会新古賀病院 独立行政法人国立病院機構九州医療センター 財団法人健和会大手町病院 公立丹南病院 杉循環器内科病院 国家公務員共済組合連合会新小倉病院 済生会今治病院 公立阿伎留医療センター 荒尾市民病院 大雄会第一病院</p>		
--	--	--